釧路商工会議所報

第1364号
釧路商工会議所
釧路市大町1丁目1番1
電話代表41－4141
編集兼発行人
川村　修一
印刷　釧路新聞社

地域課題の解決へ

根釧圏発展推進機構　要望項目44件を承認

根釧圏（シマフクロ圏）発展推進機構の2024年度通常総会が17日（月）午後2時より釧路センチュリーキャッスルホテルで開かれ、根室・釧路管内の商工会議所会頭や商工会長ら53人が出席。総会終了後には、地元関係機関への要望会を実施し、地域課題の早期解決に向けて協力を求めた。

要望書を手交する山田代表幹事（右から２番目）と坂釧路開建部長（右）

当機構は、根室・釧路商工会議所と同管内に所在する13の商工会で構成され両圏域が抱える懸案事項に対し、力を結集して早期解決を図ることを目的に活動している。山田康志根室会頭と栗林定正当所会頭が代表幹事を務め、根室管内商工会連合会の上原芳昭会長、釧路管内同連合会の土井茂人会長が幹事を担う。

総会の冒頭に、栗林代表幹事は当機構が長年要望してきた北海道横断自動車道『阿寒―釧路西IC』の令和6年度開通に触れ「道路網の整備は利便性の向上だけでなく物流の効率化や観光振興、防災力の向上にも重要。根室までの延伸に向けて中央へ声を届けていきたい」と述べ、続けて「地域の山積する課題解決に向けて積極的な活動を展開するため皆様の力強い協力をお願いしたい」とあいさつした。

議事では、令和5年度事業報告や令和6年度事業計画、今後行う要望に関する項目について全会一致で承認した。要望項目は『太陽光発電設備の規制に関する条例の制定』、『釧路川流域の河川空間の基盤整備』など新規4件を追加した44件となっている。

総会終了後に行われた地元要望では、釧路総合振興局の木村英也局長、米山晋司副局長、根室振興局の鈴木昭弘副局長に要望書を手渡し、地域課題の早期解決を要請した。

続いて、釧路開発建設部の要望では山田代表幹事より坂憲浩部長に要望書を手交し、懸案事項解決に向けて取り組むよう求めた。

要望を受け坂部長は「日本、北海道における生産空間を守るためにも道東のインフラ整備は重要。予算の獲得に向けて今後も根釧地域の熱意が込められた要望をお願いしたい」と述べた。

今後、当機構では7月9日～11日に札幌と東京で国会議員や関係省庁等を訪問し、中央要望を行う。

物流課題解決へ連携を

運輸交通部会　JR貨物の取組を講演

当所運輸交通部会（益子良弘部会長）主催、（一社）釧根地区トラック協会などの後援による講演会が19日（水）釧路センチュリーキャッスルホテルにて開催され、会場とオンライン合わせて約80人が出席した。

本講演会は、物流の2024年問題に対応するため、今後の物流の在り方を考える場とすることを目的に日本貨物鉄道㈱（＝JR貨物）北海道支社の安田晴彦執行役員北海道支社長と中村隆営業部長を招き行った。

はじめに安田氏が「トラック、船、航空、鉄道それぞれの良さを生かしたモーダルコンビネーションを目指し課題解決に取り組んでいきたい」とあいさつしたのち、中村氏が『物流の2024年問題におけるJR貨物北海道支社の取組み～道内の産業、道民の暮らしを支える貨物鉄道輸送を目指して～』と題し講演した。

中村氏は、政府の物流革新緊急パッケージでモーダルシフトの推進が掲げられていることに触れ「当社では、大型コンテナの取り扱い拡大を考えているほか、他の輸送モードの特長を生かし連携を図ることを柱に取り組みを進めている」と、貨物駅構内に倉庫を設け鉄道とトラックの積み替えをワンストップで行えるサービスなどを説明した。

また、道内における課題に焦点を当て、BCPの対応やトラック輸送への依存による輸送力の低下、生鮮食品の輸送が難しくなることを挙げた上で、トラックで運ぶ貨物を道内各地へ回送する空のコンテナを活用し輸送する取り組みや、温度管理できるコンテナの活用、省庁と連携した災害時輸送の実証実験の実施などを紹介した。

最後に中村氏は「道内の暮らしを支えるため、皆さまと連携し対応していきたい」と協力を呼び掛けた。

ＪＲ貨物の2024年問題への対応を紹介した講演会

にぎわい創出へ向けて

釧路市中心市街地活性化協　ワークショップを継続

24日に開催した総会

当所と㈱まちづくり釧路が運営する釧路市中心市街地活性化協議会（会長・栗林定正当所会頭）の総会が24日（月）道東経済センタービルで開催され、昨年度の事業・決算報告や今年度の事業計画・予算案が承認された。

同協議会は民間事業者や市民団体などで構成し、中心市街地の活性化に寄与することを目的に、釧路市が作成する中心市街地活性化基本計画に関する協議や意見提出などを行っている。

冒頭、栗林会長は「釧路市では、鉄道高架事業や北大通などの再構築事業を進めている。協議会としても参画している皆様の声を釧路市へ届けるべく活動していきたい」とあいさつした。

議事では、昨年度協議会内に設置されている研究会で開催したワークショップなどの活動を報告した。

また、今年度も引き続きワークショップで釧路駅周辺再整備後の北大通のにぎわい創出に向けた人流づくりや沿道の投資・活用を促すための事業の具体化、実現に向けた課題の整理を進めることなどが決まった。

８月17日スタート

釧路ヒアガーデン2024

明日から前売チケット販売

ヒアガーデンをPRする阿部実行委員長（左）ら

釧路たの・うま・ベイフェスティバル釧路ヒアガーデン協議会（阿部将和実行委員長＝当所青年部会長）は25日（火）に『釧路ヒアガーデン2024』を8月17日（土）～31日（土）の日曜を除く13日間で開催すると発表した。営業時間は午後5時～8時まで。

今年で13回目を迎える本事業は、釧路のシンボルエリアである釧路川リバーサイドエリアで開催することで、市民に釧路の魅力を再認識してもらい、シビックプライドを醸成することを目的に実施している。

会場は立ち飲みのバル形式で、テーブル代わりに50個のドラム缶を置く。ドリンクはビールや海霧レモンサワー、地酒福司などを提供するほか、バーテンダー振興協会釧路によるカクテルも楽しむことができる。さらに釧路の食を味わうことができる飲食ブースも並ぶ予定で釧路管内の飲食店やキッチンカーを対象に出店者を募集している。

また、前売りチケットは7月1日（月）より采屋酒店・釧路センチュリーキャッスルホテル・湿原の風アリーナ・当所などで販売する。1枚2000円で2200円分のドリンクを購入できる。

記者発表で阿部実行委員長は「地域が誇るリバーサイドに地域住民などが集い、釧路の夕日を見ながら至福の一杯を楽しんでもらえれば」と来場を呼び掛けた。

22人に委嘱状交付

商工振興委員　第1回連絡会議

第1回商工振興委員連絡会議が、24日（月）午前11時30分より釧路センチュリーキャッスルホテルで開催された。

振興委員は、当所と小規模事業者をつなぐ橋渡し役として地区別・業種別に委嘱され、現在22人で構成されている。

冒頭、福田紀幸当所中小企業委員長は日頃の活動への感謝を伝えたのち「事業者の経営環境は大きく変化している。当所としても講習会や窓口相談などを通じて、事業者のサポートに努めたい」とあいさつした。

その後、福田委員長より委員を代表して小林嘉明運営委員長へ委嘱状が手渡され、議事に入った。

議事では、産業視察研修会や、会議所を知ってもらうための積極的な企業訪問の実施などが承認された。

議事終了後には、釧路市総務部防災危機管理課の石崎申悟専門員から釧路市の防災について講演が行われた。

悪天候時の開催の有無やイベント情報などは釧路YQR）から。

EGのホームページ（上記

委嘱状の交付を受ける小林嘉明運営委員長（右）

2次募集　釧路市人材確保支援補助金

釧路市では、人材確保や人材育成に積極的に取り組む中小企業・小規模事業者の取り組みを支援します。

◆対象事業者
釧路市内に主たる事業所を有する中小企業及び小規模事業者
※1次募集の交付決定者は対象外
※医療法人、社会福祉法人、特定非営利活動法人などは対象外
※主たる事業所とは、本社・本店または採用権を有する支店等のこと

◆補助上限額
50万円（補助率2／3）

◆補助対象経費

人材確保	・ホームページの新設またはリニューアル費 ※採用ページの設置必須 ・採用活動で使用するパンフレット、動画作成費 ・合同企業説明会で使用するブース装飾品購入費 ※単価2万円未満（税抜）のものは対象外 ・市外開催の合同企業説明会出展料 ※参加実績のないイベントのみ対象 ・更衣室・休憩所・トイレの改装費・新設費
人材育成	・研修会開催・受講のための講師旅費・謝礼・会場費 ※社員の旅費は対象外 ・社員教育のための機械設備等導入費 ※通常業務で使用可能な汎用性のあるものは対象外
申請期間	令和6年7月16日（火）～7月23日（火） 事業完了期限：令和7年2月28日（金） ※令和6年5月15日以降に契約（発注）等を行い、事業実施期間内に支払を完了したものが対象
申請方法	原則オンライン申請 ・予算額を超えた場合は申請期間終了後、抽選で決定 ・代表者が同じ複数の事業者から申請があっても、採択は1件まで

詳しくは釧路市HPへ

お問合せ：釧路市商業労政課　0154-31-4611

釧路商工会議所ホームページ
各種支援金やセミナー、検定などに関する情報を随時更新しています。

生活習慣病健診・ドック健診のお知らせ
生活習慣病健診・ドック健診のお申し込みを受け付けています。健康管理や福利厚生の一環としてぜひご利用ください。※当所会員は割引価格で受診できます
詳しくはホームページへ➡

物流マッチングイベント“ロジスク”のご案内
北海道経済産業局等では、経済を支える物流が2024年問題などの課題に直面していることを踏まえ、企業間マッチングイベントを初開催します。
本イベントでは、荷主事業者や物流事業者間の交流を促し、自社の抱える物流課題などに関する意見交換の場を設けることにより、共同輸配送等の連携促進を図ります。
日程　7月17日（水）13:30～16:45
場所　釧路市生涯学習センター 多目的ホール（釧路市幣舞町4－28）
対象　製造・卸売・小売業等すべての荷主事業者、運送・倉庫業等の物流事業者 等
定員　40社程度（先着順、参加無料）
締切　7月5日（金）
詳しくは経産省HPへ
【お問合せ】パシフィックコンサルタンツ(株)北海道支社
社会イノベーション事業部　TEL:070-1452-1684